



町をみんなできれいに 秋の全町一斉清掃

秋の全町一斉清掃が10月18日、打ち上げ花火の合図とともに町内各地で行われました。早朝から各町内会・自治会の方々が参加し、道路わきの花壇整理や、排水溝にたまった土砂などの撤去作業を実施。秋晴れの中、まちがきれいになりました。



地域の取り組みを視察 武田総務大臣が本町訪問

武田良太総務大臣が、地域の特色ある取り組みを視察するため、10月22日に本町を訪れました。武田大臣は、「café&bar くりとくら」や「クリエイターズマーケット」を視察。その後、カルチャープラザ「Eki」で「地方回帰ふれあいトーク」と題し、昼食懇談会を実施。佐々木町長、協力隊員、本町移住者と食事を行いながら、移住に至った経緯などの意見を交わしました。



新鮮野菜を手軽に買い物 ドライブスルー販売会

JAそらち南青年部が主催する、農産物ドライブスルー販売会が、10月24日、JAそらち南駅前駐車場で行われました。地元農産物を地元の人に味わってもらうことを目的として企画したもので、来場者は車から降りずにドライブスルーで商品を注文。栗山産と由仁産のお米を食べ比べられる、新米食べ比べセットなどが数量限定で販売されました。



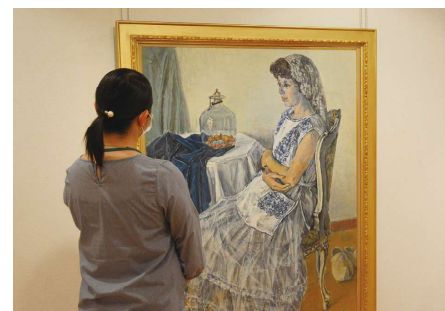
楽しいイベントでふるさとを応援 ふるさとまち元気フェスティバル

ふるさとまち元気フェスティバルが、10月18日、JAそらち南農業協同組合駐車場特設会場で開催されました。会場内ではテイクアウトによる販売を実施。同会場では第9回うまいもんグランプリも同時開催されました。また、カルチャープラザ「Eki」では、栗山高校吹奏楽部や傘おどり、みのり太鼓などのステージイベントも行われ、大いに盛り上がりしました。



伊藤画伯の貴重な作品を展示 伊藤正絵画展

北海道出身の著名画家、伊藤正画伯の絵画展が、9月25日から10月4日までカルチャープラザ「Eki」で開催されました。この絵画展は、伊藤画伯の長女である伊藤頼子さんより平成8年に寄贈いただいた作品を展示し、作品の魅力を知ってもらうことを目的に開催。今回は「法隆寺仁王像」など21作品のほか、伊藤画伯が愛用していたパレットや絵筆なども展示しました。



笑顔で元気に、よいいどん！ マロンキッズ保育園親子運動会

マロンキッズ保育園の親子運動会が、9月26日に行われ、0歳から2歳児までの園児22人が園庭に集合しました。開会式で榎本尚代園長から「マロンキッズ保育園の2回目となる運動会です。元気に頑張る子どもたちの応援をよろしくお願いします」とあいさつ。準備体操の後「うさぎちゃんのおさんぽ」など全8種目を園児たちは元気いっぱい頑張っていました。



町民の皆さんの声を町政に まちづくり懇談会ははじまる

まちづくり懇談会が10月15日からはじまりました。総合福祉センター「しやるる」では、佐々木町長が、栗山赤十字病院の改築について今後の方針案などを説明したほか、新型コロナウイルス感染症の影響に対する支援などを担当者が説明。参加した町民からさまざまな質問や意見が出されました。まちづくり懇談会は11月12日まで全25カ所の会場で行われます。



ハサンベツの自然とふれあう 栗山高校生が自然体験学習

栗山高等学校の1年生が10月9日、ハサンベツ里山で自然体験学習を行いました。生徒たちはそれぞれ4つの班に分かれて作業を実施。水草の除去、ジャガイモの収穫、薪割り、炭焼き小屋やビニールハウスの片付けなど、さまざまな作業を体験しました。参加した渡部雅人さんは「自然体験には以前も参加しました。薪割りが面白かったです」と話していました。

